

# はあ〜てい

vol.234

2017年3月号

益田市の  
社協  
だより



この広報紙には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

## 分け隔てなく、ともに楽しむ



波田さん（益田市レクリエーション協会事務局長）の指導の下、大いに盛り上がりました

2月7日（火）、益田市ボランティア連絡会は、益田市身体障害者福祉協会の皆さんと、障がいについて理解し、相互に尊重し合うことを目的として、初めて交流会を開催しました。

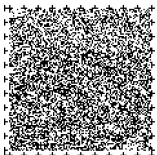
参加者は4つのチームに分かれてラダーゲッター（紐でつながったボールを投げてはしごにひっかける競技）に挑戦。

お昼には、ボランティアの方々の手料理が振る舞われ、テーブルを囲んで仲良く談笑しながら食事をしました。

みんなでもとにゲームを楽しんだり食事をしたりする中で、障がいや支援について考える良い機会となりました。



和気あいあいと白熱したゲーム



# 平成28年度 赤い羽根共同募金運動 ご協力いただきありがとうございました



10月1日から12月31日まで行われた「赤い羽根共同募金」に対し、市民の皆様からのあたたかいご支援・ご協力により、多くの募金が寄せられました。大変ありがとうございました。  
ここに平成28年度の募金実績をご報告します。



雪舟さんまつり(大喜庵)での募金活動

## 一般募金

島根県共同募金会に送金後、約70%が平成29年度に市内の福祉事業17団体29事業（保育研究会の子育て支援事業や益田市障がい者スポーツ大会、高齢者・障がい者見守りによる生活支援事業（小地域ネットワーク事業）、社協だより、福祉教育推進事業、友愛メール事業（美都）、防災用品整備事業（匹見）等）に活用されます。

## 歳末たすけあい募金

余芸大会等歳末寄付金、地区社協自己財源、市からの歳末助成、その他事業による収益を加算して、昨年末に市内

の寝たきり高齢者や障がい者、知的障がい者、要保護児童、長期療養患者、生活困難世帯など合計801件に、見舞金として贈呈しました。

平成28年度 募金総額 19,216,226円	内訳→	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">一 般 募 金</td> <td style="text-align: right;">14,475,190 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">歳末たすけあい募金</td> <td style="text-align: right;">4,741,036 円</td> </tr> </table>	一 般 募 金	14,475,190 円	歳末たすけあい募金	4,741,036 円
一 般 募 金	14,475,190 円					
歳末たすけあい募金	4,741,036 円					

### 平成28年度 一般募金実績内訳

種 別	金 額
戸別募金	11,320,883
法人募金	1,529,921
街頭募金	129,549
学校募金	119,114
職域募金	849,000
イベント募金	62,966
その他	463,757
合 計	14,475,190

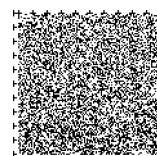
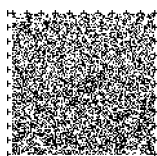
### 平成28年度 歳末たすけあい募金内訳

団 体 名	金 額	団 体 名	金 額
戸別募金等	3,479,393	演歌街おこしの会	100,000
国際ソロプチミスト益田	50,000	萬福寺仏教婦人部	10,000
石見神楽共演大会実行委員会	300,000	益田青色申告会女性部	8,000
益田市ボウリング連盟	85,000	島根県合唱連盟益田支部	30,000
岩本内科医院 院長 岩本正敬	50,000	天理教南本郷分教会婦人部	50,000
年忘れ益田市民余芸大会事務局	324,000	歳末たすけあいバザー(益田)	72,170
安来節保存会益田支部	100,473	斎藤左官・都茂小学校・安養寺門信徒・その他	58,855
イベント募金(福祉委員会講演会・産業文化祭): 匹見			23,145

## 個人情報の保護について

社会福祉法人益田市社会福祉協議会は、平成17年8月18日に制定した以下の方針に基づき、個人情報の保護に努めております。

- 1. 法令の遵守** 本会は、個人情報保護に関する関係法令等に基づき、個人情報保護規程を定め、実施する事業において、個人情報を慎重に取扱います。
- 2. 適正な取得及び利用** 本会は、個人情報を適法かつ適正な方法で取得します。また、個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、その利用目的の範囲でのみ個人情報を利用します。
- 3. 第三者への提供** 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規程に基づく場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。
- 4. 適切な管理** 本会は、個人情報を正確な状態に保つとともに、漏えい、滅失、き損などを防止するため、適切な措置を講じます。  
また、個人情報を保護するために適切な管理体制を講じ、役職員の意識啓発に努めます。
- 5. 開示・訂正等** 本会は、本人から自己の個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止等の申し出があった場合には速やかに対応します。
- 6. 苦情への対応** 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。



# 社協会費納入のお礼

このたび、平成28年度社協会費のご協力をお願いいたしましたところ、多くの方々にご賛同いただき、貴重な会費を納入していただきました。

ご協力いただきました皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、お世話をさせていただきました自治会長さんをはじめ、関係者の皆さま方に深く感謝申し上げます。

皆さまからお寄せいただきました会費は、社協活動の大きな財源として、益田市の地域福祉の推進のために活用して、一層の充実に努めてまいります。

今後とも、会費の趣旨をご理解いただき、社会福祉協議会の活動に対し、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

<b>平成28年度 会費総額 12,742,200円</b>			
<b>内訳</b>	特別会員	1口 5,000円	100件
	賛助会員	1口 1,000円	328件
	一般会員等	1口 800円	14,459件
(平成29年1月31日現在)			



※別紙に、本年度ご賛同いただいた特別会員および賛助会員のお名前を掲載しておりますので、ご参照ください。

(故) 椋木 正友 (有田町)	(故) 石川 康夫 (神田町)	(故) 青木 儀 (薄原町)	(故) 濱田 勝基 (東町)	(故) 永安 久男 (多田町)	(故) 匿名 (染羽町)	(故) 田中 万子 (向横田町)	(故) 芝田 律子 (赤城町)	(故) 村岡 育子 (あけぼの西町)	(故) 渡辺 幸彦 (久城町)	(故) 福原 勝 (下本郷町)	(故) 尾庭ヒサ子 (高津二丁目)	(故) 横田 正徳 (幸町)	(故) 石田喜美子 (遠田町)	(故) 上田アツ子 (高津一丁目)	(故) 藤井 亨 (大谷町)	(故) 原 富男 (遠田町)	(故) 山田 司 (馬谷町)	(故) 下岡 清子 (大谷町)	(故) 勝田 完司 (七尾町)	(故) 三浦 克巳 (七尾町)	(故) 西山 定男 (乙子町)	(故) 西坂 松子 (横田町)	(故) 橋本 悦朗 (東町)	(故) 上野 薫 (幸町)	田原 邦子 (西平原町)	長島 互 (高津町)	安達雄次郎 (小浜町)	金井 和義 (高津一丁目)	澄川みどり (久城町)	桐山 稔 (安富町)	(故) 下瀬 勸 (戸田町)			
金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封

〔香典返し〕

(平成28年12月1日～平成29年1月31日)

善意の輪

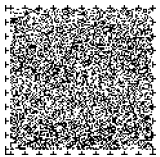
敬称略

**ふれあい福祉相談のご案内**

3月・4月の相談日 場所：益田市総合福祉センター

	無料法律相談 13:00～15:00(要予約)	ふれあい福祉相談 10:00～15:00	老人母子相談 10:00～15:00
3月	10日(金)	10日(金)	10日(金)・24日(金)
4月	14日(金)	14日(金)	14日(金)・28日(金)

家庭内外のトラブルや心配ごと等、広く日常生活上の相談をお受けしています。どこに相談したらいいの?という時、ふれあい福祉相談をご利用下さい!



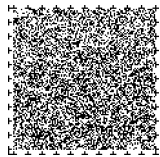
**問い合わせ予約**  
益田市社会福祉協議会  
☎ 22-7256  
(月～金 8:30～17:30)



皆様から寄せられました善意の寄付金は、ご意志に沿って、地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

〔一般寄付〕

入道 英輝 (木部町)	金一封
(故) 中島 朝子 (須子町)	金一封
加藤 正良 (美都町仙道)	金一封
田中ハツエ (匹見町澄川)	金一封
斎藤左官 斎藤利幸 (横田町)	金一封
匿名	三万円
尾野美智子 (遠田町)	十万円



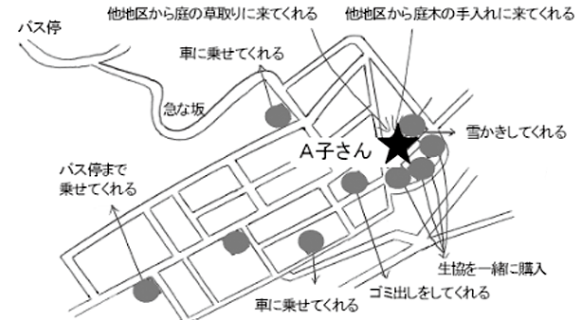
# ご近所福祉のあれこれ!

## Vol.2 支え合いマップってどんなもの?

支え合いマップとは、ご近所での日常的な支え合いづくりを目的に、気になる人や、支え合いがご近所でどのように行われているかなどを大きな住宅地図に書き込んだものです。

このマップづくりは、単に要援護者に印をつけるだけではなく、要援護者に誰が関わっているか(支え合っているか)も線で結んでいることが大きな特徴で、地域のふれあいや支え合いの実態、さらには、その地域の福祉の実態とその課題を「見える化」することができます。そうすることで、ご近所での様々な福祉課題を共有し、課題の解決に結びつけていきます。

こうした支え合いマップづくりは、住民による新しい地域づくりの手法として、全国各地で普及が進んでいます。



### 「益田市ともしび基金」のお礼とご報告(12月6日)

平成28年も一般からの寄付金、「益田市ともしび基金」募金箱等で集まった募金(市内10箇所・219,145円)と繰越金などを加えた390,000円を、市内の交通遺児や要保護世帯の子どもたち27名にお年玉として配布しました。皆様のご協力に心から感謝し御礼申し上げます。ありがとうございました。また、1月20日より、益田市保健センター窓口(EAGA内)に新たに卓上募金箱を設置しましたのでお知らせします。

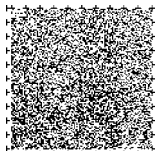


### だんだんちやま 「暖暖茶の間」で広がる笑顔(1月31日)

「住み慣れた地域でいつまでも元気で暮らしたい」  
特別養護老人ホーム美寿苑みとしえんでは、そんな高齢者の方々のお手伝いがしたいと、昨年9月より「暖暖茶の間」を始めました。笑って話せる仲間と一緒に、楽しみながら身体を動かせる空間を提供しています。

この日は、昔懐かしい杵と臼での餅つきを行いました。「何年ぶりじゃろ」「ちいと頑張ってみるか」私たち職員の出番はありませんでした。女性陣のお餅をちぎったりこねたりする手つきは『さすが』の一言。つきあがったお餅は、みんなでぜんざいにして美味しく頂き、いつも以上に昔話に花が咲く時間が過ごせました。

これからも美寿苑では、地域の方々と一緒に、住み慣れた地域で安心して暮らすために何ができるか考え、実践していきます。



発行: 社会福祉法人 益田市社会福祉協議会 〒698-0036 益田市須子町3-1  
 編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会 TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177  
 社協e-mail: masuda\_h@masuda-shakyou.or.jp  
 「ほーてい」は英語で「心の温かい」、「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索

